



本部本社間
申4号・申5号

「2025年度賃金引上げ等に関する申し入れ」

「2025年度夏季手当に関する申し入れ」 第2回交渉

職場の努力に報いる姿勢が見えない会社回答！②

⑤生産性の向上

組合：生産性向上＝社員一人当たりの売り上げ。JR発足時は1890万円で去年は4300万円を超えた

会社：様々な見方をして社員の貢献も加味して慎重に判断する

**JR発足時と比べて2倍以上の売り上げは、職場で努力している結果！
この結果に対し「社員の貢献を加味」した会社回答をするべきだ！**

⑥産業間格差

組合：運輸業は産業別にみて低賃金の部類。産業間格差解消のために要求満額が必要。JR東日本が平均以下の回答をすれば、経団連が述べる「賃金引上げの力強い勢いを社会全体に定着させる」勢いを削ぐことになる。産業間格差を助長するような回答を先行するなら春闘破壊であり、経団連の勢いを削ぐものである。

会社：700万円を超える水準であり大企業と比べ遜色ない。2024年度期末手当の水準では経団連平均を上回る。経団連の勢いを削ぐ、産業間格差を助長する考えはない。

**24春闘の賃上げ額は、連合&経団連の平均以下！
そもそも平均年収700万円以上の社員がどれだけいるのか？
基本給のみで生活する社員もいる！**

高額回答・満額回答の企業も既に出る！

※日本経済新聞などのネットニュースを元に作成

デンソー

ベア+定昇＝月額 23000 円の満額回答
年間一時金は 6.3 ヶ月

イオングループ

パート従業員の時給を7%以上引き上げ
正社員は 5.34%の賃上げ

サッポロビール

ベア一律15000円の満額回答
3年連続の賃上げ回答！

高額回答の意向を示す企業も多数！

会社は2025春闘の勢いを削がない回答を！

**厳しい生活実感の下で働く仲間の苦労に報いようとしない
会社姿勢に怒り！ 25春闘要求満額回答勝ち取るぞ！**